

## 宇宙開発の現状報告

(平成 22 年 5 月 12 日(水) ~ 平成 22 年 5 月 25 日(火))

平成 22 年 5 月 26 日  
宇宙開発委員会事務局

### 宇宙開発に関する国内の動向

- H- A ロケット 17 号機による金星探査機「あかつき」の打上げ成功について

三菱重工株式会社および宇宙航空研究開発機構は、平成 22 年 5 月 21 日 6 時 58 分 22 秒(日本標準時)に、種子島宇宙センターから金星探査機「あかつき」(PLANET-C)他副衛星 5 機を搭載した H- A ロケット 17 号機(H- A・F17)を打ち上げた。「あかつき」は打上げ後約 27 分 29 秒に分離され、現在、金星に向け順調に飛行中。なお、小型ソーラー電力セイル実証機「IKAROS」、Negai ” については、衛星からの信号を受信。UNITEC-1「しんえん」については、21 日に衛星からの信号の受信を確認したものの、現在は信号を受信できていない。WASEDA-SAT2、大気水蒸気観測衛星「ハヤト」(KSAT)については、衛星からの信号を確認できておらず、引き続き信号の受信を試みている。

- 宇宙分野における重点施策について(宇宙開発戦略本部決定)  
5 月 25 日、宇宙開発戦略本部第 4 回会合が開催され、「宇宙分野における重点施策について」が決定された。
- 「きぼう」に搭載された有償利用契約物品(植物の種子)の紛失について

昨年 8 月に、スペースシャトルで打ち上げられ、「きぼう」船内実験室に搭載後、本年 4 月帰還のスペースシャトルで回収することになっていた株式会社リバナ提供の有償利用契約物品(植物の種子)が、米国航空宇宙局(NASA)による開梱の際に所在が不明であることが判明した。JAXA は NASA に更なる搜索を要請し、現在搜索が行われている。

- 小惑星探査機「はやぶさ」第 3 回軌道補正マヌーバ(TCM-2)開始  
5 月 23 日 7 時(日本時間)、小惑星探査機「はやぶさ」の第 3 回軌道補正マヌーバ(TCM-2)を開始した。今回の軌道修正により、「はやぶさ」は、地球外縁部へ精密誘導される予定。TCM-2 は、5 月 28 日に完了する予定であり、引き続き、6 月 13 日の地球への帰還に向け、運用を行っている。

### 宇宙開発に関する海外の動向

- スペースシャトル「アトランティス号」の打上げに成功 【米】  
5 月 14 日(金)18 時 20 分(世界標準時、以下同じ)、米国航空宇宙局(NASA)は、ケネディ宇宙センターより、スペースシャトル「アトランティス号」(STS-132 ミッション)の打上げに成功した。ロシアの小型研究モジュール(MRMI)、補給物資等を搭載したアトランティス号は 16 日(日)14 時 28 分に国際宇宙ステーションとドッキングした。帰還は 26 日(水)12 時 48 分となる予定。
- アリアンロケットによる衛星の打上げに成功 【仏、独】  
5 月 21 日(金)22 時 1 分、アリアンスペース社は、ギアナ宇宙センターよりアリアン 5 ECA ロケットを打ち上げ、SES アストラ社の商用通信衛星「アストラ 3B」及びドイツの通信衛星「SatcomBW-2b」の所定の軌道投入に成功した。打上げ時の質量は計 7,911 kg。